

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

1-クロロ-2, 4-ジニトロベンゼンのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験

試験番号

9 B 5 0 7 G

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 203 「魚類毒性試験」 (1992年) に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： 1-クロロ-2, 4-ジニトロベンゼン
- 2) 暴露方式： 半止水式 (24時間毎に試験液の全量を交換)，水面をテフロンシートで被覆
- 3) 供試生物： ヒメダカ (*Oryzias latipes*)
- 4) 暴露期間： 96時間
- 5) 試験濃度 (設定値)：対照区, 0.100, 0.180, 0.320, 0.560, 1.00mg/L
公比 ; 1.8
- 6) 試験液量： 5.0L/容器
- 7) 連数： 1 容器/濃度区
- 8) 供試生物数： 10尾/濃度区
- 9) 試験温度： 24±1℃
- 10) 照明： 室内光, 16時間明/8時間暗
- 11) 分析法： H P L C 法

結 果

- 1) 試験液中の被験物質濃度：測定濃度はすべての濃度区において設定濃度に対して±20%以内であった。したがって、結果の算出は設定濃度に基づいて行った。
- 2) 96 時間の半数致死濃度 (LC50)：0.157 mg/L (95%信頼区間：0.100mg/L～0.320mg/L)